**感染症拡大防止のための対応及び留意事項について（事務局用）**

新型コロナウイルス感染症は５類に移行となったが、受講者が日常的に接する高齢者の方々は

感染症の重症化リスクが高い為、下記の感染症対策にて研修を実施予定。

状況により変更の可能性あり。

**【研修準備】**

　・受講決定通知書、講師依頼文発送時に、「感染症拡大防止のための対応及び留意事項について」（受講生・講師用）を同封

　・アルコール手指消毒剤、マスク予備、キッチンペーパー、ティッシュペーパー、ごみ袋、体温計等を準備

**【人との距離の確保】**

　・講師と受講生との間は1.5メートル程の距離を取る。

　・使用しない席を設けるなどし、受講生同士の距離を確保。

　・受付やトイレ等で行列ができた際には、間隔を空けた整列を促す。

**【運営者のマスク着用と手指の消毒等】**

　・マスクを着用の上運営を行う（状況によりフェイスシールドも着用）

　・こまめな手洗い、手指の消毒

**【消毒】**（消毒液は本部より送付）

・１日の講義終了後　→　机、演台、ドアノブ、操作盤、穴あけパンチ等の共有備品、照明のスイッチ、

マイク、PC、マウス、レーザーポインタ　等

・休憩時間の前後 →　ドアノブ、穴あけパンチ等の共有備品　等

・講師が変わる都度 →　マイク、PC、マウス、レーザーポインタ、机　等

・使用の都度 →　体温計、マジックセット　等

**【換気】**

　・常に換気扇を回す。基本的に窓は開けた状態とする。

難しい場合は30分に1回程度、数分、２か所以上開け、空気の通り道を作り換気。

**【受講生への啓発】**

受付時

　　・体調問題ないか確認。

熱っぽい、倦怠感、咳、痰、咽頭痛、嗅覚や味覚の異常 等々、新型コロナやインフルエンザ等のような症状がある場合は検温。

初日オリエンテーション時／随時

・マスクの装着。不織布製。飲食時以外は常にマスクを。鼻までしっかり覆うこと。マスクを外しての会話は避ける。

高齢者は感染症の重症化リスクが高い為、当会の研修では受講者の方々にマスクの装着をお願いしている。

ご了承ください。

・こまめな手洗いや手指の消毒。

・手指衛生に留意し、目や鼻、口に不用意に触れない。

・換気を行うので各自で温度調整できるように。

・他の参加者等との間隔は極力密にならないように。

・食事の際はグループを作らず、会話は控える。研修後の交流会や食事会等の開催も控えて。

・研修期間中、夜の街などの繁華街には行かないようご配慮ください。

・ごみは当日中に必ず持ち帰ること（放置、会場へ捨てるなどの行為は禁止）。

・トイレに蓋がある会場の場合、流す際は蓋を閉めてから。

・体調不調となった場合は速やかに申し出ること。状況により、途中で退席いただく。

**【その他】**

・資料等配布は、できるだけ手渡しによる配布は避け、参加者自身で手に取ってもらう。

**【感染症が疑われる方が発生した場合】**

・マスク着用させた上で隔離等を行い、人との接触をできる限り避ける。必要に応じ直ちに帰宅させ、自宅待機に。

・対応者は、マスク、フェイスシールド、手袋を着用。対応の前後に手洗いや手指消毒を徹底。